

市議会だより

大月市

令和3年8月31日発行 No.163

特集

研修／築地本願寺
SDGs ワークショップ



CONTENTS

- ・特集
（議員研修「SDGs について」）…………… P. 2～
- ・令和3年第3回（7月）市議会臨時会
（主な議案の内容）…………… P. 4～
- ・令和3年第2回（6月）市議会定例会
（主な議案の内容）…………… P. 6～
- ・議決結果等一覧表…………… P. 8
- ・代表質問／一般質問…………… P. 9～14
- ・議会日誌…………… P. 16



大月市議会議員研修会 県内初の 築地本願寺 SDGs ワークショップ

6月24日 開催

できることから始めるために！

SDGs「持続可能な開発目標」については、各企業や自治体等においても取り組みが始まっています。そこで、市議会でも議員一人一人がSDGsを理解し、効果的に取り組むことができるように山梨県内の市議会として初めてSDGsに関する議員研修会を開催しました。



築地本願寺 SDGs プロジェクトの皆さん

講師紹介

平井 裕善（ひらい ゆうぜん）

※写真 右から2人目

【主な役職】

築地本願寺和田堀廟所主管
築地本願寺法要行事部分院担当主任
中樹山浄照寺副住職（遅能戸）
2030 SDGs カードゲーム公認ファシリテーター

浄土真宗本願寺派では、SDGsの「誰一人取り残さない」という理念に共感し、宗派としてSDGsの推進に取り組んでいます。そして、築地本願寺では2020年より院内にSDGsプロジェクトを立ち上げ、朝活実施やフードドライブへの食材提供などの推進活動を積極的に行っています。

SDGsで掲げられている地球の課題は、今や「どこかの誰かが取り組めばよい事」ではなく、誰もが自分の問題としてとらえなくてはならないレベルに達しつつあります。今後も築地本願寺では一人でも多くの方々とSDGsと一緒に考える機会や場を作ってまいります。

【SDGsとは】

SDGs「持続可能な開発目標」とは、国連加盟の193か国により、2016年から2030年の15年間で達成する行動計画として採択されました。これは2030年に向けた17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成され、「だれ一人取り残さない」という理念を掲げ、経済やジェンダー、教育といった様々な点で、全員に平等な機会を与えようとしています。

【研修の目的】

SDGsに掲げられた17項目の1つの目標には、10個ずつほどのターゲットが紐づいていて、1個ずつターゲットを学んでいくのは簡単ではありません。何故私達の世界にSDGsが必要なのか。SDGsがあることによって私達の生活や企業のビジネス活動がどのように変わっていくのか。その何故と可能性をゲーム

体験とその振り返りを通じて、体感的に学んでいただきたいと思えます。との平井氏の話で研修が始まりました。

【研修内容】

（カードゲーム）



2030年の世界をシミュレーションする「2030 SDGsゲーム」は、お金と時間を使ってプロジェクトを行うことでゴールを達成し、プロジェクトを実行すると、世界の状況メーターは刻々と動いていき、それぞれの活動が世界にインパクトを与えていく。という現実世界のシミュレーション

ションを通じて、今、世界で何が起きているのか。その時、自分自身がどんな行動をとっているのか。ちよつと立ち止まって振り返ることとそれらに気づくこととなります。

【振り返り】

（鈴木基方議員）

最初は出来る事業をやつて行くところから始めたが、青の意志のカードがずっと貯まっていた。私の目標は悠々自適だったのでこれは要らないと。それで隣を見たらそれを集めているので、そこからカードが動き始め、最終的には、目標も達成することが出来た。

（藤本 実議員）

お金も時間も無くなり、もう終わりかと思った人が、苦し紛れにこれを交換しなしかと言いだした。これが発想の転換になり、自分もミッションクリアの10枚以上になった。構成している人達が影響しあうことで、手詰まり感も解決して行く

という感想を持った。



【感想】

・世界の状況を見ながらであらうとかなろうと、SDGsの目標に対する理解度が深かろうと浅かろうと、事業を行えばSDGsに関わり、世界に何らかの影響を与えている。あらゆる人がSDGsに対する理解を深めることに意味があると言える。

・ゲーム体験を通じて、それぞれの事業につながりがあり、持続可能な地域となることが理解できた。

・SDGsの概念を自治体

が導入する意義についても、理解を深めることができた。また、SDGsの普及には組織や機構の改革等も同時に必要になると感じました。

・高校生に市政や市議会に興味を持ってもらうには、SDGsなど、彼らの関心ごとに取り組むことが必要だ。都留高生との意見交換会で気付いた情報発信する側の責任。市議会として歴史的な一歩を踏み出したのではないかな。

【お礼の挨拶】

この企画は広報委員会から始まったことですが、やはりやってみた方が皆さんも分かり易かったのではないかと思います。今後もSDGsの活動は続いて行くし、物の売り買いもこれを通じなければ出来ないくらいになって行くと思いますので、議会としても、今後も勉強して行ければと思います。本日は、本願寺の皆様、本当にありがとうございました。

こんな事が決まりました

7月27日（1日間）

今臨時会の議案

市長提出
その他の案件……………1件
議会提出
選挙……………1件



主な議案の内容

その他

◎動産購入の件（仮想化環境更新用機器購入）

情報系システムを効率的に運用するサーバー等の機器については、常時稼働システムであり消耗が激しいことから、入替え購入しようとするもので、地方自治法第96条第1項第8号並びに議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。

1 購入物件
仮想化環境更新用機器

委員会構成

各委員会委員の改選が行なわれ、正副委員長の互選を行い、新たに次の方々が就任しました。

議会運営委員会

委員長 西室 衛



副委員長 相馬 力



委員
萩原 剛
藤本 実
鈴木 基
相馬 晃行

2 数量

一式

3 納入場所

秘書広報課

4 購入予定価格

57、871、000円

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 5、2

61、000円）

5 購入相手方

甲府市湯田一丁目13番2号

（株）YSK eicom

代表取締役社長 飯室元邦

6 契約の方法

指名競争入札

選挙

◎大月都留広域事務組合議会議員の補欠選挙

欠員に伴う補欠選挙が行われ、鈴木基方議員が当選しました。



正副議長・監査委員並びに各議会所属議員

◎議長 ○副議長 ※監査委員 () 内は定数

議長	相馬 保政	副議長	山田 政文
議会選出監査委員（1）	※小泉二三雄		
大月都留広域事務組合議会議員（5）	◎小原 丈司 萩原 剛	鈴木 基方 相馬 力	相馬 保政
東部地域広域水道企業団議会議員（5） 監査委員（1）	○萩原 剛 奥脇 一夫 ※山田 政文	小原 丈司 西室 衛	小泉二三雄
山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員（1）	藤本 実		

総務産業常任委員会

委員長 志村 和喜



副委員長 藤本 実



社会文教常任委員会

委員長 安藤 久雄



副委員長 西室 衛



市議会広報委員会

委員長 棚本 晃行



副委員長 藤本 実



委員 相馬 保政

〃 小泉 二三雄

〃 小原 丈司

〃 相馬 力

〃 鈴木 基方

《所管》秘書広報課、総務

管理課、企画財政課、まち

づくり創生課、産業観光課、

建設課、地域整備課、会計

課、消防本部及び議会事務局

の所管に関する事項並び

に他の常任委員会の所管に

属さない事項

委員 萩原 剛

〃 奥脇 一夫

〃 山田 政文

〃 棚本 晃行

《所管》税務課、市民課、

福祉介護課、子育て健康課、

教育委員会及び短期大学の

所管に関する事項

委員 西室 衛

〃 鈴木 基方

〃 安藤 久雄

〃 志村 和喜

こんな事が決まりました

6月3日～6月24日（22日間）

市長提出

- 報告・・・・・・・・・・1件
- 条例案件・・・・・・・・・・1件
- 補正予算案件・・・・・・・・2件

議会提出

- 条例案件・・・・・・・・・・1件
- 選挙・・・・・・・・・・1件

今定例会の議案



主な議案の内容

報告

◎令和3年度 大月市一般会計補正予算（第1号）
新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、緊急に執行を要する経費の追加の補正を行いました。

○主な歳入

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
1億2、847万円

○主な歳出

- ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）
1、527万円
- ・がんばろう大月生活支援

予算（補正）

◎令和3年度 大月市一般会計補正予算（第2号）

- 特別給付金事業（ひとり親子育て世帯分）
1、120万円
- ・がんばろう大月・公共交通事業者等支援金
900万円
- ・大月スマイルプロジェクト支援事業
200万円

○主な歳入

- ・国庫支出金
1、887万円

・県支出金

- 4、362万円

- ・総合福祉センター空調設備改修事業
3、500万円

○主な歳出

- ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（その他の世帯分）
1、485万円

- ・公共施設感染症対策事業（トイレ洋式化、顔認証体温計等）
3、065万円

・がんばろう大月生活支援特別給付金事業（その他の子育て世帯分）

- 880万円

- ・小学校トイレ洋式化、自動水栓化等
5、197万円

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

- 402万円

- ・中学校トイレ洋式化、自動水栓化等
408万円

・児童登下校安全対策バス運行事業

- 1、330万円

- ・市立図書館図書購入費等
300万円

常任委員会の様子

総務産業常任委員会

ドローンの活用について（消防本部）

Q 山岳救助等でのドローン活用の考えは。

A 県内においては10消防本部中、半数の消防本部がドローンの運用をしています。山岳救助においてはかなり有効であるということ、災害が発生した場合に、実際にその映像を見ることができるので、大月市においてもドローンの運用を早急に始めたいと考えています。

A

2LDKは家賃6万3、000円、3LDKは家賃7万2、000円で試算をしています。

Q

現在、花咲団地に3LDKが4戸あるけれど、2戸が空いているが。

A

花咲団地の特別公共賃貸住宅は、4戸ありまして、2戸が既に2年間空き室という状況です。家賃につきましては、月7万3、000円となっています。管理費が別で7、500円かかっている状況です。先週、市長から決裁をいただいて、家賃の減額が確定しました。この家賃の減額について、

市営住宅駒橋団地再整備について（建設課）

Q 市営住宅駒橋団地再整備にかかる債務負担行為の設定について、

子育て世帯への補助について（子育て健康課）

Q

低所得者世帯への臨時給付金、ひとり親も二人親もということなので、すけれども、全体としては何人規模になるのでしょうか。

A

ひとり親については、既に5月28日に支給させていただきました。そこが対象者、親ですと123人、対象児童が179人となっています。これからひとり親以外の方の分は、まだはつきりとした数字が出ていませんので、子供さんで約176人程度ということで計算をしています。

表彰・感謝状の授領おめでとうございます

全国市議会議長会・山梨県市議会議長会の各会長より、議員勤続表彰を次の方々が受けられました。

◆議員勤続30年表彰



萩原 剛 議員

◆全国市議会議長会 評議員



萩原 剛 議員

◆議員勤続25年表彰



相馬保政 議員



相馬保政 議員



奥脇一夫 議員



故鈴木章司議員



市政を問う



市議会のページは
こちらから

6月定例会

代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

代表質問

(1) 西室 衛議員 (大月改新の会 & 公明) 10 ページ

- ①SDGsへの対応は
- ②早期接種希望者への対応は

(2) 山田政文議員 (大月改新の会 & 公明) 関連質問 11 ページ

- ①梁川の縄文遺跡は、いつ復元する考えなのか
- ②「ようこそコーナー」を設置したらどうか

(3) 棚本晃行議員 (山と川の街大月) 12 ページ

- ①小規模水道、未普及地域へ補助を行う仕組みの構築は
- ②今後の接種の優先順位、64歳以下の開始予定は

一般質問

(4) 藤本 実議員 (日本共産党 所属) 13 ページ

- ①市内事業者の実態を把握し、追加支援策を
- ②大月市内でコロナ不況が深刻でない理由は何か

(5) 鈴木基方議員 (山と川の街大月) 14 ページ

- ①浅利与一に共通の遺産を持つ中央市・笛吹市と交流を
- ②SDGsに関する本市の取組状況は

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。詳しい内容については、会議録(9月上旬発行予定)を図書館及び市のホームページ(<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>)で閲覧することができます。

令和3年6月定例会

議決結果等一覧表

賛成○ 反対× 退席― 欠席／ ※相馬保政 議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩原剛	奥脇一夫	小泉二三雄	西室衛	小原文司	藤本実	山田政文	相馬力	鈴木基方	安藤久雄	志村和喜	棚本晃行	結 果
報告	専決第2号	大月市税条例等の一部を改正する条例													承認
	専決第3号	大月市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例													
	専決第4号	大月市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例													
	専決第5号	大月市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例													
	専決第6号	大月市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決第7号	大月市指定居宅介護支援等の事業に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例													
	専決第8号	令和2年度 大月市一般会計補正予算(第10号)													
	専決第9号	令和2年度 大月市大月短期大学特別会計補正予算(第2号)													
	専決第10号	令和2年度 大月市簡易水道特別会計補正予算(第3号)													
	専決第11号	令和3年度 大月市一般会計補正予算(第1号)													
条例	第48号	大月市手数料条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第50号	大月市議会委員会条例中改正の件													
補正予算	第49号	令和3年度 大月市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第51号	令和3年度 大月市一般会計補正予算(第3号)													
選挙	第2号	小金沢土室山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当选

令和3年7月臨時会

議決結果等一覧表

賛成○ 反対× 退席― 欠席／ ※相馬保政 議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩原剛	奥脇一夫	小泉二三雄	西室衛	小原文司	藤本実	山田政文	相馬力	鈴木基方	安藤久雄	志村和喜	棚本晃行	結 果
その他	第52号	動産購入の件(仮想化環境更新用機器購入)	×	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
選挙	第3号	大月都留広域事務組合議会議員の補欠選挙	―	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当选

大月改新の会&公明
西室 衛

Q SDGsへの対応は

A SDGsの理念をしつかりと理解する

基礎自治体である本市としてもSDGsの理念をしつかりと理解し、本市職員や教職員はもちろんですが、市民や企業の皆さんを含め、このアクションプランにのっとり取り組む必要があると考えています。

次に、小中学校での取組については、それぞれの学校で研修会等を行い、教職員が共通認識を持つようにします。その上で各学校においてSDGsの視点を意識したふるさと教育全体計画及びふるさと教育年間指導計画を作成し、授業、活動を実践していきます。

問 SDGsへの対応について伺います。

SDGsに対する市長の考えは。また、小中学校での取組は。

答 市長

SDGsとは持続可能な開発目標の略称であり、国連加盟193か国が2030

0年までに達成するために掲げた17の国際目標と169のターゲットで構成される。ターゲットで構成される。貧困や飢餓の問題、教育や健康、福祉、エネルギーや気候変動、海や山の豊かさなど非常に多岐にわたり、課題解決という視点に加えて、働きがいや経済成長までも視野に入れたものとなっています。当然のことながら、



SDGsの議員研修会

Q 早期接種希望者への対応は

A 関係部署に依頼して名簿の作成をする

問 コロナワクチン接種について伺います。

障がい者への対応状況は。

64歳以下の患者等々の早期接種希望者に対し、市の考えは。
小中学校教員等への早期接種の市の考えは。

答 市民生活部長

障がい者への対応状況はについてです。現在64歳以下で施設へ通所されている方や施設の従事者の方は、優先的に接種券を発送するよう準備を進めています。

また、集団接種会場にはスロープを整備し、足の不自由な方などは交通誘導員に声をかけていただければ体育館の入り口付近まで車

を誘導し、職員が車椅子を用意して対応しています。

次に、64歳以下の患者等々の早期接種の考えはについてです。6月8日、ホームページに新型コロナウイルス接種券送付申請書、基礎疾患を有する方用を掲載し「広報おつき」7月号にも同様に掲載をする予定としていますので、早期接種を希望する方は申請をお願いします。後日接種券を発送する予定としています。

次に、小中学校教員への早期接種の考えはについてです。ワクチン接種の対象者でない子供たちと近い距離で接する保育士、幼稚園及び小中学校の教職員、児童クラブの従事者など、早期に接種を行う重要性は認識しており、本市としては優先接種の対象となりました。施設ごとにワクチン接種希望の人数を把握するため、現在関係部署に依頼して名簿の作成をしており、今後接種券を郵送する予定としています。

大月改新の会&公明
山田 政文

Q 梁川の縄文遺跡は、いつ復元する考えなのか

A 復元は令和4年度に着手したい

問 本市の歴史的な宝である梁川町塩瀬下原遺跡が解体され、古代の石が市民総合体育館裏にシートをかけて放置され10年近くたっています。観光資源として、また何より教育にも有用なので、早急な遺跡の復元を猿橋公園にしたらどうかと提案しま

すが、いつ復元する考えなのか。

答 教育長

県が行った発掘調査で確認された敷石住居は、全国的にも類例の少ない貴重なものであり、平成26年には郷土資料館の常設展示にこの塩瀬下原遺跡の出土品を



下原遺跡出土敷石の保管状況

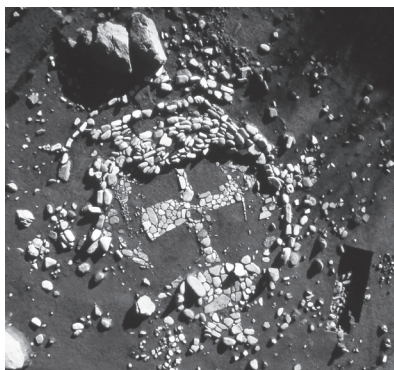
今後の対応については、出土した敷石をどこかに復元すべきと考えますが、まずは保管されている敷石の状況を調査、確認し、その上でどのような方法で復元することが可能か、また復

加え、平成28年には桂川清流センターに遺跡の解説看板を設置するなど対応をしまいにしました。

しかしながら、議員ご指摘のとおり、平成26年3月から総合体育館駐車場にシートをかけて保管している状況のままとなっています。

元場所はどこにするのかなど、議員ご提案の猿橋公園なども含めて最善の方法を検討していきたいと考えています。なお、復元に関する情報については、随時情報発信してまいります。

復元につきましては、早急に対応し、令和4年度着手を目指して取り組んでいきたいと考えています。



塩瀬下原遺跡【山梨県立考古博物館提供】

Q 「ようこそコーナー」を設置したらどうか

A ホームページに「ようこそコーナー」掲載を検討していく

答 市民課長

移住者への行政サービスとして、「ようこそコーナー」として1か所の窓口で対応するなど、分かりやすく便利な対応をすべきと考えますが、いかがでしょうか。

行政サービスを1か所の窓口でということではありますが、個々の状況にもよりますので、各部署の相談スペースでの対応が望ましいこともあります。その都度担当職員が、窓口に向いての対応も検討したいと考えています。また、ホームページに「ようこそコーナー」として、移住者などへサービス内容や手続方法など、分かりやすい掲載を検討していきたいと考えています。

今後は、パンフレットの見直しを行うとともに、各部署が情報を共有し、よりよい窓口サービスに努めてまいります。



山と川の街大月
棚本 晃行

Q 小規模水道、未普及地域へ補助を行う仕組みの構築は

A 施策の構築、方針を示す方向で検討していく

問 小規模水道、未普及地域について、施設の修繕や維持管理の補助を行う仕組みを構築していく必要があると考え、市の考えを伺う。

域の代表者宛てに生活用水に関する実態調査を依頼し、現在28地区の方々から回答をいただいています。その中の要望事項として、高齢化と世帯数の状況により、施設の維持管理が大変になっている。業者委託等の費用に対して補助をしてほしい。水量不足が懸念され、新規の水源等の施設整備

答 産業建設部長

市では、本年3月に小規模水道施設や水道未普及地

備を市でやってほしい等の意見が上げられています。水道未普及地域の解消が喫緊の課題となっていることは明確となってきたので、本年度中にはこの結果を踏まえ、各地区の利用者とも協議をし、新たな施策の構築及び方針を示す方向で検討してまいります。



小規模水道取水箇所状況

Q 今後の接種の優先順位、64歳以下の開始予定は

A 基礎疾患のある方、保育士等を優先し、並行実施も検討していく

問 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について、今後の接種の優先順位についてどのように進めていくのか、また、64歳以下の接種券の送付予定、接種開始予定時期、予約方法について伺う。

答 市長

基礎疾患のある方からの接種券送付申請書の受付を開始しています。

さらに、本市として保育士、幼稚園及び小中学校の教職員、学童クラブの従事者、障がい者施設、高齢者居宅サービス事業所等の利用者、従事者も優先的な接種順位に加えることとし、各施設へ接種希望者のリスト作成を依頼し、接種券を発送する予定としています。64歳以下の接種券の送付予定は、年代ごとに分けて接種券を郵送する計画としており、60歳以上の方へは7月中旬をめどに発送するよう事務を進めています。

Q 大月市内でコロナ不況が深刻でない理由は何か

A 大規模な宿泊事業所が少なく、飲食事業所の多くは家族経営であるため

問 戦後最大のコロナ不況がうそのようです。大月市内でコロナ不況が深刻でない理由は何か。

答 産業観光課長

市内の各事業所の経済的なデータ等を持ち合わせていないところではありますが、コロナ禍における全国的な雇用調整の可能性がある事業所の傾向として、単位事業所当たりでは宿泊業がずば抜けて多くなっています。市内においては、大規模な宿泊事業所が少ないこと、また飲食事業所の多くは家族経営が主体であることなどから、これらの傾向が当てはまるとすると、他の地域と比べ雇用調整による離職者の増加が少ないなど、

接種開始予定は、65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する方や保育士、幼稚園及び小中学校の教職員などの接種状況を確認しながら実施する予定ですので、並行しての実施も今後検討してまいります。

予約方法は、現在のコールセンターに加え、ラインを活用した予約方法を準備しています。

その他の質問

問 人口減少の要因についての分析状況は

問 移住についての相談内容、求められる物件や環境、課題は

問 人口減少に有効な施策は

問 高齢者等の移動手段や地域公共交通の検討状況は

問 交通弱者への対応について、市の考えは

好不況が限定的であると推察されるところです。

一般質問



藤本 実
日本共産党 所属

Q 市内事業者の実態を把握し、追加支援策を

A 引き続きコロナ禍による事業者への影響を注視し、適切な支援を検討する

問 3回目の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（1億5千万円余）に対し、

大月市では4月に専決処分申請しましたが、市内事業者向け経済対策が極めて不十分です。実態を把握し、追加支援策を検討すべきです。

答 総務部長

本市では、令和2年度に国の持続化給付金を受給した588の事業者に対して、1事業者につき10万円の上乗せ支給を実施しました。また、大月市商工会に加入している695の事業者に対して、感染拡大防止対策の環境整備費として1事業

者につき5万円の支給を実施してきたところです。中小企業信用保険法に基づくセーフティネット保証融資制度において、市がその認定を行うこととなっており、現在までに延べ300件の認定を行っています。

令和2年度には296件の申請がありましたが、今年度は僅か4件の申請にとどまっています。大月市商工会やハローワーク大月などとも情報を共有し、現状把握に努めているところですが、市内では幸いコロナ禍による倒産はないのとこととであり、さらには雇用調整助成金を活用することにより、労働者の解雇も少ないと聞いています。

本市では、商品券の一律配布などの対策ではなく、本当に困っている方や必要などところへの支援を心がけてまいりました。引き続きコロナ禍による事業者への影響を注視して、適切な支援を検討していきたいと考えています。



大月市がクラウドファンディングで補助金を支給

その他の質問

問 新型コロナウイルス感染症対応

問 希望者のワクチン接種の早期完了について

問 トイレ洋式化について



山と川の街大月
鈴木 基方

Q 浅利与一に共通の遺産を持つ中央市・笛吹市と交流を

A 浅利を知る会などの意見を伺い、交流を深めたい

問 地域活性化について、壇ノ浦の戦いでの活躍が平家物語に記され、今年で没後800年を迎え、本市においても与一地蔵が古くからまつられ、親しまれている浅利与一に光を当て、共通の遺産を持つ中央市、笛吹市とも交流を深めていくべき。

答 産業観光課長

本市にあります歴史的、文化的に価値が高い史跡などについては、観光資源として広く周知を行うことで多くの方にその魅力を感じていただきたいと思います。浅利与一についても、本市を含め他の地域にも遺産があるということですので、

1か所だけを見て終わるような観光ではなく、複数のものをつなげ、線的や面的な視点で見えていただき、ストーリー性を持った観光とすることで、興味を持って皆さんに楽しんでいただけるかと思っています。

今後、浅利を知る会の皆様や教育委員会の意見なども伺いながら、どういった紹介ができるのかを研究し、その中で各市の遺産のつながりなどを契機としまして、中央市や笛吹市との交流を深めていきたいと考えています。



浅利与一地蔵【賑岡町浅利】

Q SDGsに関する本市の取組状況は

A 市とともに市民や企業等を含めて進めていく

問 議会でも研修が予定されているSDGs、2030年までに達成すべき17の持続可能な開発目標に関し、各自治体における取組など新聞報道等もされているが、本市における取組状況は。

また、持続可能な社会づくりに向けて、廃油リサイクル石けんに関する取組と今後について伺います。

答 市長

SDGsとは、誰ひとり取り残さない持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。本市においても、この取組を推進するために大月短期大学

にて担当職員がカードゲームでの研修を6月7日に受講したところです。

SDGsの目標達成には、市とともに取組の主体となる市民や企業等を含めて、取組を進めていかなければならないものと理解していますので、ポスターを作成し、周知、啓発をしていく予定です。

次に、持続可能な社会づくりに向けて、本市では、環境に配慮した廃食油から作られるリサイクル液体石けんの導入を検討しています。これは、家庭から出される使用済みの油を回収する取組を行うことで、廃食油を排水溝に流す行為や、焼却による環境への影響を減らすことにつながることであります。

本年度は、地域を指定し、家庭などから廃食油を回収する取組を行い、事業者の協力を得まして、製造したリサイクル液体石けんを市内の公共施設に配布したいと考えています。

残暑お見舞い
申し上げます



議長 相馬 保政
副議長 山田 政文
議員 小山 泉二
議員 (監査委員) 萩原 剛

議員 奥 一夫
議員 西 室 衛
議員 小 原 丈司
議員 藤 本 実
議員 相 馬 力
議員 鈴木 基方
議員 安 藤 久喜
議員 志 村 和行
議員 棚 本 晃行

議員はあいさつ状を出す
ことが公職選挙法で禁止
されています。
(自筆による答礼は除く。)

会派構成

大月市議会の会派構成は、次のとおりです。

◎大月改新の会&公明

・代表者 萩原 剛
・所属議員 相馬 保政

山西 室 衛
山田 政 文
相馬 力 雄

◎山と川の街大月

・代表者 奥 一夫
・所属議員 小 原 丈司

小 泉 二 三 雄
鈴木 基 方
棚 本 晃 行

◎無会派議員

藤 本 実

全国市議会議長会

社会文教委員会 委員長に相馬保政議長が就任

全国市議会議長会の役員の改選が行なわれ、本市の相馬保政議長が社会文教委員会の委員長に就任しました。6月29日に開催された第224回理事会では、本年度の社会文教委員会の活動方針について説明を致しました。



7月15日に委員会が開催され、関係省庁等に対する要望書(案)や要望活動の方法、今後の運営について協議がなされ、委員会終了後には、正副委員長による関係省庁への要望活動を実施しました。



とかしきなおみ 衆議院 厚生労働委員長(写真左)に要望書を手渡す相馬保政委員長(写真中央)と黒岩岳雄副委員長(富良野市議会議長:写真右)

議会日誌

あなたも
本会議を傍聴しませんか

5月（後半）

19日	全国自治体病院経営都市議会協議会第49回定期総会（書面開催）
21日	リニア中央新幹線建設促進山梨県期成同盟会令和3年度総会
26日	全国市議会議長会第97回定期総会・各委員会合同会議（書面開催）
27日	議会運営委員会
	大月市議会議員定数等調査特別委員会

6月

3日	全員協議会
	令和3年第2回市議会定例会 開会
17日	代表質問・一般質問
21日	総務産業常任委員会
22日	社会文教常任委員会
	市議会広報委員会
24日	議会運営委員会
	全員協議会
	令和3年第2回市議会定例会 閉会
	議員研修会（SDGsについて）
29日	全国市議会議長会第224回理事会
	全国市議会議長会国と地方の協議の場等に関する特別委員会

7月

15日	全国市議会議長会社会文教委員会 正副委員長会議
	全国市議会議長会第171回社会文教委員会
16日	令和3年大月都留広域事務組合議会7月定例会
20日	会派代表者会議
	議会運営委員会
	令和3年第2回東部地域広域水道企業団議会定例会
27日	全員協議会
	令和3年第3回市議会臨時会

8月（前半）

4日	山梨県市議会議長会（前期）議員合同研修会（オンライン開催）
5日	市議会広報委員会
6日	市制施行67周年記念表彰式

市議会広報委員会からのお知らせ

市議会広報委員会では、市民の皆様親しまれ、愛される紙面づくりに努めておりますが、さらに見やすく、読みやすい紙面づくりのために、市民の皆様の貴重なご意見・ご感想を議会事務局までお寄せ下さい。

議会の傍聴は、傍聴券に住所・氏名などを記入するだけで出来ます。
詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。

※コロナウイルス感染拡大の状況により自粛をお願いする場合があります。

9月定例会の日程（予定）

●開会日	9月1日
●代表質問	9月15日
●一般質問	
●一般質問（予備日）	9月16日
●閉会日	9月30日

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

編集後記

広報委員会の委員構成が変わり、この度、広報委員長を拝命しました。広報委員会では、議会だよりを編集しさまざまな議論を重ねています。また、市民の皆様との意見交換会を開催しています。今後も市民の皆様にとって身近な議会を目指して、分かりやすく「伝える」事、皆様の声を「聴く」事にしっかりと取り組み、広報広聴のよりいっそうの充実をめざしていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。（担当 棚本晃行）

Editorial note

発行 大月市議会
編集 市議会広報委員会

大月市議会事務局
〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号
TEL.0554-23-1057 FAX.0554-23-0321
E-mail gikai-19206@city.otsuki.lg.jp

市議会
広報委員会

委員長	棚本 晃行
副委員長	藤本 実
委員	西室 衛
委員	鈴木 基方
委員	安藤 久雄
委員	志村 和喜



この市議会だよりは、環境保護のため、再生紙・植物性インキを使用しています。